

平成 30 年 4 月 25 日

報道機関各位



新潟県小千谷市役所  
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

頑張るトップアスリート、ジュニアアスリートの活動を応援します

## トップアスリートサポート事業

小千谷市では、オリンピック・パラリンピック等に出場し活躍するための支援として頑張るトップアスリート、ジュニアアスリートの活動に対して補助金を交付します。

- ◆対象（いずれもアマチュア選手）
  - 市内に在住、在学または在勤している方
  - 小千谷市出身の生徒・学生
- ◆対象者の区分基準など／

補助対象者の区分	対象者	選考基準	補助金の額 (上限)
トップアスリート	高校生以上	申請前年度において、全日本クラスの大会で上位（8 位以内）の実績があり、中央競技団体の強化指定選手または、中央競技団体から強化指定選手同等の推薦がある選手。	30 万円
ジュニアアスリート	高校生	申請前年度において、全国大会出場の実績があり、県競技団体の強化指定選手または、県を単位とする競技団体等から強化指定選手同等の推薦がある選手。	5 万円

- ◆対象経費／報償費、旅費、負担金、消耗品費
- ◆申請期限／5 月 25 日（金）
- ◆その他／他の補助金などの交付を受けた経費、選手の財産取得になる物品や選手のスポーツ傷害保険料等については対象になりません。  
トップアスリート、ジュニアアスリートは総合体育館トレーニングルームを 1 年間無料で使用できます。

### 本件に関するお問い合わせ先／

小千谷市教育委員会生涯学習課スポーツ振興室 担当／高橋・野村

TEL : 0258-83-0077 FAX:0258-83-0078 E-mail : sports-sp@city.ojiya.niigata.jp

平成 30 年 4 月 25 日

報道機関各位

新潟県小千谷市役所  
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

## 首都圏の小中学生 1,236 人が自然体験を行います

小千谷市では、交流人口の増加や地域の活性化、受入側の生きがいがづくり、感動の共有を目的に、都市の小中学校の教育体験旅行（林間学校や自然教室）の受け入れを推進しています。平成 19 年度から 11 年間で 51 校、6,975 人の生徒を受け入れています。

また、小千谷市と災害時相互援助協定を結んでいる東京都杉並区内の中学校が、充実した中学校生活を送るための基盤づくりを目的として、中学 1 年生を対象に行うフレンドシップスクールを、平成 26 年度より小千谷市で実施しています。今年度も 7 校、約 600 人の生徒が、市内での農作業体験等を通じて絆を深める体験学習を行います。

### ■首都圏からの受け入れ【教育体験旅行】

◆中学校 3 校を民泊受け入れします。

7 月 22 日（日）～23 日（月）東京都江戸川区立清新第一中学校【139 人】（9 回目）

7 月 25 日（水）～27 日（金）東京都江戸川区立小松川第三中学校【73 人】（10 回目）

8 月 21 日（火）～23 日（木）東京都江戸川区立葛西第三中学校【220 人】（6 回目）

◆小学校 1 校の山本山トレッキング（クラインガルテン～山本山山頂）を受け入れます。

7 月 26 日（木）東京都江東区立浅間堅川小学校【161 人】（2 回目）

### ■杉並区立中学校フレンドシップスクール

5 月 7 日（月）～8 日（火）東京都杉並区立和田中学校【68 人】（1 回目）

5 月 10 日（木）～11 日（金）東京都杉並区立東田中学校【86 人】（3 回目）

5 月 10 日（木）～12 日（土）東京都杉並区立西宮中学校【106 人】（1 回目）

5 月 14 日（月）～16 日（水）東京都杉並区立神明中学校【100 人】（2 回目）

5 月 16 日（水）～18 日（金）東京都杉並区立向陽中学校【83 人】（5 回目）

5 月 17 日（木）～19 日（土）東京都杉並区立荻窪中学校【63 人】（5 回目）

7 月 4 日（水）～6 日（金）東京都杉並区立中瀬中学校【137 人】（2 回目）※

※中瀬中学校は民泊を実施します。

### ■受入家庭数／約 60 世帯

なお、取材については各学校からの了解が必要になりますので、事前に下記担当までご連絡ください。

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市観光交流課地域振興係 担当／真皿・増川

TEL : 0258-83-3512 FAX:0258-83-0871 E-mail : chiiki@city.ojiya.niigata.jp

平成 30 年 4 月 25 日

報道機関各位

新潟県小千谷市役所  
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号**小千谷市立図書館 戊辰 150 年記念特別展示  
小説家・司馬遼太郎「峠」文学碑文の原稿の展示**

小説家の司馬遼太郎は著書『峠』の中で、戊辰戦争での長岡藩の様子を描きました。現在、小千谷市高梨町から長岡市妙見町の間には「越の大橋」がありますが、その建設の際、『峠』の文学碑が大橋西詰に建てられました。

図書館では、戊辰 150 年に関連して、石碑の碑文のために司馬遼太郎が書き下ろした直筆の原稿を展示します。

この原稿は、司馬遼太郎が著書『峠』の一節を選び、数回の推敲を重ねたものです。推敲の中で、小千谷にあった内容にしていく過程をうかがうことができます。

司馬遼太郎が著書に込めた気持ちと、それを碑文として残すためにわずかな文章でも細心の思いを込めていたことがわかるものです。

- ◆開催期間 平成 30 年 4 月 26 日（木）～5 月 9 日（水）
- ◆開館時間 4 月 26 日～4 月 29 日：午前 10 時～午後 6 時  
5 月 1 日～5 月 9 日：午前 10 時～午後 7 時  
※4 月 30 日（月・休）、5 月 7 日（月）は図書館の休館日です。
- ◆会場 小千谷市立図書館 1 階（小千谷市土川 1-3-7）
- ◆内容 司馬遼太郎の「峠」碑文原稿、著書「峠」、石碑の写真、  
「峠」執筆の取材に訪れた際に書かれた慈眼寺芳名帳の 4 点
- ◆入場無料

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市立図書館 担当／久須美・町田

TEL：0258-82-2724 FAX：0258-82-8915 E-mail：tosyo-y@city.ojiya.niigata.jp

平成 30 年 4 月 25 日

報道機関各位



新潟県小千谷市役所  
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

楽集館企画展

旧割烹東忠所蔵「日本画家 おおまた かんぷう 大亦観風展」

旧割烹東忠主人の故・ひがしへいざぶろう 東平三郎と、万葉集をこよなく愛した日本画家、大亦観風は親交が深く、旧割烹東忠には多数の作品が残されていました。現在は一般財団法人小千谷市産業開発センターが所蔵するそれらの作品を展示します。

- ◆日時 平成 30 年 4 月 28 日（土）～5 月 6 日（日）  
午前 9 時～午後 5 時
- ◆会場 小千谷市民学習センター「楽集館」1 階展示室  
（小千谷市上ノ山 4-4-2）
- ◆内容 大亦観風の掛軸を中心に、他にも旧割烹東忠が所蔵していた品々を展示します。
- ◆展示点数 約 40 点
- ◆その他 入場無料  
5 月 2 日（水）は通常は休館日ですが開館します。
- ◆問い合わせ 小千谷市民学習センター「楽集館」  
（TEL：0258-82-8282）



△春風（1925 年）

大亦観風（おおまたかんぷう）

1894 年（明治 27 年）和歌山市生まれ。郷里で洋画を学んで画家を志し上京したのち、日本画に転向して独自の画風を切り拓く。また、自ら歌も詠み、「万葉集」に深い思いを持つ歌人だった。そこで、画・歌一体の「万葉集画撰」が 1940 年（昭和 15 年）に生まれ、世間の注目を浴びる。その後も観風は、亡くなるまで旺盛な創作活動を続ける。1947 年（昭和 22 年）、戦後の混乱の中、53 歳で亡くなる。作品は、仏画、肖像画、花鳥画、風景画、「万葉集」など、多彩な画題を手掛けた。

平成 30 年 4 月 25 日

報道機関各位

新潟県小千谷市役所  
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

## 地域おこし協力隊（2 名）が着任します

小千谷市では、地域外の人材を活用し地域の活性化に必要な施策を推進するとともに、当該地域への定住・定着を促進するため、平成 25 年度より地域おこし協力隊制度を導入しています。

このたび、下記のとおり新たに地域おこし協力隊が着任しますのでお知らせします。

なお、当市の地域おこし協力隊は平成 30 年 5 月 1 日現在で 8 名となり、これまでに活動した隊員を含め、合計 16 人となります。

### ■地域おこし協力隊

#### <山本>

- ◆氏名 橋本 実樹（はしもと みき）
- ◆着任日 平成 30 年 5 月 1 日～（最長 3 年間）
- ◆前住所地 三重県伊賀市
- ◆受入団体 ㈱A S F 山本
- ◆活動内容 稲作、露地野菜等の栽培支援、観光農園の企画運営及び食品開発、山本山を活用したイベント企画、運営支援 等

#### <小千谷商工会議所>

- ◆氏名 牛久保 拓也（うしくぼ たくや）
- ◆着任日 平成 30 年 5 月 1 日～（最長 3 年間）
- ◆前住所地 東京都新宿区
- ◆受入団体 小千谷商工会議所
- ◆活動内容 中心商店街等におけるイベント企画支援及び情報発信、各種展示会等への出展企画及び販路開拓支援 等

### ■辞令交付

- ◆日時 5 月 1 日（火） 午前 11 時～
- ◆会場 小千谷市役所 3 階 市長室

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市観光交流課地域振興係 担当／佐藤・安藤

TEL：0258-83-3512 FAX：0258-83-0871 E-mail：chiiki@city.ojiya.niigata.jp

平成 30 年 4 月 25 日

報道機関各位



新潟県小千谷市役所  
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

## 戊辰 150 年記念事業

### 岩村家、河井家の子孫の方が来市されます

5 月 2 日（水）開催の「小千谷談判」第 1 弾にあわせて、岩村精一郎（高俊）、河井継之助の子孫の方が小千谷市を訪問されます。

#### ■「小千谷談判」第 1 弾に出席される縁の方

##### ◆岩村家子孫：4 名

常盤 千賀子 様（岩村英俊の長男岩村通俊のひ孫）

林 <sup>まこと</sup> 蘭 様（岩村英俊の二男林有造のひ孫）

岩村 ゆりえ 様（岩村英俊の三男高俊（精一郎）の二男 <sup>まるし</sup> 円 の長男俊夫の長女）

岩村 俊二 様（岩村英俊の三男高俊（精一郎）の二男 <sup>まるし</sup> 円 の長男俊夫の二男）

##### ◆河井家子孫：1 名

河井 恵美 様（河井継之助の養子茂樹（森源三の二男）の四男正安の妻）

#### ■当日のスケジュール

正午～ 東忠で昼食会（午後 1 時から 15 分程度取材可能です）

午後 1 時 30 分 慈眼寺 着

午後 2 時～ 観劇（観劇後（午後 2 時 40 分ころ）、実行委員長あいさつ、市長あいさつの後、子孫の方を紹介します）

※慈眼寺での劇上演、剣舞、講演会については、報道陣の方は、中継用カメラ後方の別室からの撮影となります。写真撮影（シャッター音・フラッシュ使用）禁止です。子孫の方の紹介時は写真撮影可能です。（シャッター音、フラッシュ可）

本件に関するお問い合わせ先／戊辰 150 年記念事業実行委員会事務局

（小千谷市教育委員会生涯学習課 担当／吉越、久保田）

TEL：0258-83-0077 FAX:0258-83-0078 E-mail：syougai@city.ojiya.niigata.jp